

HOTEL KARAE 利用規則

ホテルの公共性と安全性を確保するため、当ホテルをご利用のお客さまには宿泊約款第 10 条に基づき下記の規則をお守りくださるようお願いいたします。

1. 客室内で暖房用、炊事用の火器および持込みのアイロン等のご使用にならないでください。
2. 当ホテルは全室禁煙です。喫煙は定められた場所のみでお願いいたします。また、その他火災の原因になるような行為をなさらないでください。
3. ロビーおよび客室内に次のようなものをお持ち込みにならないでください。
 - (1) 動物、鳥類（ペット類）。
 - (2) 著しく悪臭を発するもの。
 - (3) 火薬や揮発油など発火あるいは引火しやすいもの。
 - (4) 適法に所持されていない銃砲刃剣類
4. ホテル内で、賭博および風紀を乱すような行為、または他のお客さまにご迷惑を及ぼすような言動はなさらないでください。
5. 訪問客を客室にご案内なさらないでください。
6. 客室やロビーを事務所、営業所および展示室代わり、また商業映像の撮影場所など宿泊以外の目的でご使用なさらないでください。
7. ホテル内で他のお客さまに広告物を配布するような行為はなさらないでください。
8. ドミトリールームのお客様は客室内での飲食はご遠慮願います。
9. お預りした洗濯物や落し物・忘れ物については、その所有者が判明したときは、当該所有者に連絡をさせていただきます。ただし、所有者が判明しない場合は、当ホテル所定の手続にて処分をさせていただきます。
10. 美術品、骨董品等の品物はお預かりできません。
11. ホテルの外観を損なうような物を窓側に陳列なさらないでください。
12. ご滞在中を含め、現金、パスポートなどの貴重品をフロントでお預かりすることはできません。
13. 館内の諸設備および諸物品についてのお願い。
 - (1) その目的以外の用途でご使用にならないでください。
 - (2) ホテルの外へ持ち出さないでください。
 - (3) 他の場所に移動したり加工したりなさらないでください。

14. 客室は、ご宿泊以外の目的にはご使用にならないでください。
15. 次のような場合は、直ちにホテルのご利用をお断りいたします。
 - (1) 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求およびこれに類する行為が認められるとき。
 - (2) 当ホテルをご利用の方が心身耗弱、薬品、飲酒による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難であったり、他のお客さまに危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れがあると認められるとき。
 - (3) 館内および客室内で大声、放歌および喧騒な行為その他で他者に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼしたり、また、賭博や公序良俗に反する行為のあったとき。
16. 次のような場合は、宿泊費用とは別に費用請求いたします。
 - (1) ホテルの備品破損、盗難等が認められた場合。
 - (2) 飲食、嘔吐、血液、体液、汚物等によりホテルの通常利用を超える特別清掃または修繕を要する場合。
 - (3) ホテル内で喫煙が認められた場合。
 - (4) ホテル内にペットをお持ち込みされた場合。
17. 連続して宿泊される場合は午前 10 時から午後 3 時の間で客室清掃を行います。終日プライバシーサイン表示（入室不可表示）がある場合においても、宿泊 3 日目ごとに保安の為に入室し、衛生の為に客室清掃を行います。

お願い

当ホテルは、環境への配慮（CO2 削減義務）に向けた取り組みを行っておりますので、下記の内容にご協力いただければ幸いです。

- ・ご連泊中の清掃についてご不要な場合はお知らせください。
- ・客室内アメニティについてご連泊清掃時にご不要なものがございましたらお知らせください。
- ・客室清掃は、ご一泊の場合は滞在中の清掃はいたしておりません。
- ・1 週間以上ご連泊の場合は、清掃は 1 週間に 2 回までとさせていただきます。
- 3 回目以降は別途費用が発生いたします。